

外国語活動 学習指導案

学校名 北 広 島 町 立 八 重 小 学 校
授業者 T 1 パワーアップリーダー 三宅 知英子
T 2 A L T Richard Santa Cruz

1 日 時 平成30年 6月 7日 (木)

2 学 年 第5学年 23名

3 単元名 Unit1 「Hello everyone 自己紹介」

“We Can! 1” (アルファベット, 読むこと, 書くことを除く)

4 単元について

- 本単元は、平成30年度台湾・英語キャンプ in 広島事業の一環として来日した台湾の高校生に、インタビューする活動をゴールに設定している。この活動を通して、児童には「自分のことを知ってもらいたい。」「相手のことを知ることができた。」という気持ちをもたせることができる。自分のことを知ってもらったことができた喜びや分かり合えた喜びを感じ、コミュニケーションの楽しさを学ぶことを通して感じることが出来る単元である。

本単元では、“What do you like?”や“What do you want?”などの表現を用いて、相手の好みや欲しいものについて表したり尋ねたりする表現や身の回りのものを扱う。相手の好みや欲しいものを知ること、相手との関係を深めるきっかけになると考える。また、本単元で用いる表現は、発表活動やコミュニケーション活動の中で頻繁に使われる表現であり、今後も様々な単元や場面でスパイラルに活用されるものである。

また、「アルファベット」と「読むこと・書くこと」に関しては児童の実態と文部科学省年間指導計画例に基づいて学習しているため、他の単元で取り上げ、ここでは扱わない。

- 本学年の児童は、第1, 2学年時に年間8時間、第3, 4学年時に年間15時間、外国語活動を行っており、身の回りの簡単な言葉を使ってゲーム等を行い、楽しんで活動をしてきた。第5学年では、これまで“Hi friends 1”「Lesson 1 hello!世界のいろいろな言葉であいさつしよう」から「Lesson 4 好きなものを伝えよう」までを学習してきた。これまでの学習を通して、ALTに「Hello!」と挨拶をするなど積極的にかかわることができるものの、外国人とじっくり英語でやりとりをした経験はほとんどない。

また、話すときに相手を意識して分かりやすく伝えることができない児童もおり、対話が一方的になってしまう場面もみられる。ペアやグループでの学び合いにも課題がある。さらには、新しい表現の仕方や単語を理解するのに時間がかかる児童が数名おり、個別に対応している。

- 指導に当たっては、単元の初めに、昨年の6年生が台湾の高校生と交流したビデオを見せ、自分達もやってみたいという気持ちをもたせたい。児童一人一人に明確なゴールをもたせることで、学習の必然性を高め、学習意欲を持続させるようにする。

台湾の高校生と英語でやりとりする場面では、表現が難しかったり、分からない言葉があったりして、やりとりが滞る場面が予想される。そのような場面では、状況を打開するために、ALTや指導者に自分から尋ねさせるようにする。「自分から行動を起こすことで、相手の言葉を理解できた。」という経験を味わわせて、学びに向かう姿勢を育てていきたい。また、語彙を押さえるよりも“What do you want?”“I want~.”という表現を身に付けさせることを目的とするため、日本語を交えた活動になることも考えられるが、コミュニケーションの輪が広がっていくことに重点を置き指導する。

また、場面設定のあるスモールトークを通して、知っている言葉や状況を手掛かりに内容を推測させたり、身に付けさせたい表現を繰り返し聞かせたりする活動を意識して授業の中に組み込み、児童に気付かせる活動を取り入れる。これらの活動を意識して授業の中に取り入れることで、無理なく英語表現が定着するようにしていきたい。

さらに、指導者が積極的に英語を使おうとすることで、児童が間違いを恐れず進んでコミュニケーションを図ろうとする雰囲気づくりを行っていきたい。

そして、単に会話を覚えて練習するのではなく、相手の話を聞いたらそれに対する反応(“Me, too.”や“Really?”)を返すように意識づけることで、心が通いあったコミュニケーションが図る経験を重ねるようにさせたい。

5 単元の目標

- 相手に伝わるように工夫しながら、好きなものや欲しいものを伝え合おうとする。

【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】

- 好きなものや欲しいものを聞いたり言ったりする表現に慣れ親しむ。【外国語への慣れ親しみ】

- 新出表現の示す意味に気付く。

【言語や文化に関する気付き】

6 単元の評価規準

コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語への慣れ親しみ	言語や文化に関する気付き
相手に伝わるよう工夫しながら、相手が好きなものや欲しいものを尋ねたり、自分が好きなものや欲しいものを答えたりしようとしている。	色や身の回りのものの言い方や、相手が好きなものや欲しいものを尋ねたり、自分が好きなものや欲しいものを答えたりしようとしている。	新出表現の示す意味に気付いている。

7 単元のゴール

コミュニケーションの目的・場面・状況	好きなものや欲しいものなどを尋ねる言い方を学び、7月に来日する台湾の高校生にインタビューをする。
目指す発話例	Hello! My name is (Chieko). Nice to meet you. <u>Do you have time?</u> <u>What (color) do you like?</u> I like (red). <u>What (food) do you like?</u> I like (sushi). <u>What do you want?</u> <u>I want (a ball).</u> Thank you.

8 言語材料 (下線は新出表現, 語彙)

主な表現	主な語彙
<ul style="list-style-type: none"> • <u>What ~ do you like?</u> • I like ~. • <u>What ~ do you like?</u> • I like ~ <u>very much.</u> • <u>What do you want?</u> • <u>I want ~.</u> 	<ul style="list-style-type: none"> • 色 (red, blue, green, yellow, pink, black, white, orange, purple, brown, etc.) • 食べ物 (food, salad, hamburger, pizza, spaghetti, sushi, steak, cake, noodle, etc.) • 欲しいもの (shoes, T-shirt, a soccer ball, a cap, a cat, etc.)

9 単元計画 (全8時間 本時 6/8時間)

時	目標と主な活動	評価規準 評価方法	表現例
1	<p>◆単元終末の活動を知り，単元の見通しを持つ。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">台湾の高校生にインタビューをしよう。</p> <p>○昨年6年生が行った交流会の動画等見せ，単元のゴールをつかみ，自分のことを台湾の人たちに伝えてみたい，相手のことも知りたいという気持ちをもつ。</p>	【コ】 行動観察・ 振り返りカード	<p>“Hello! My name is (Chieko).”</p> <p>“Nice to meet you.”</p>
2	<p>◆好きな色を聞いたり答えたりする表現を知る。(色編)</p> <p>・カラー・タッチ・ゲーム</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">何色が好きかどうかをたずねる表現を知ろう。</p> <p>・【Chant 1】 What color do you like?</p> <p>・シャッフルゲーム</p> <p>・【Activity】好きな色教えて</p> <p>・【Listen1】「だれが」「何が」好きなのか記号で答えよう。</p>	【気】 行動観察・ 振り返りカード	<p>“Hello! My name is (Chieko).”</p> <p>“Nice to meet you.”</p> <p>“<u>What (color) do you like?</u>”</p> <p>“I like (red).”</p>
3	<p>◆自分が好きなものや欲しいものを尋ねたり答えたりする表現を聞いたり言ったりしている。(色編)</p> <p>★Small Talk(好きな色)</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">何色が好きかどうかをたずねたり答えたりしよう。</p> <p>・【Listen2】好きなものには○，苦手なものには×を書いて，表を完成させよう。</p> <p>・【Chant 1】 What color do you like?</p> <p>・カード・ディスティニー・ゲーム</p>	【慣】 行動観察・ 振り返りカード	<p>“Hello! My name is (Chieko).”</p> <p>“Nice to meet you.”</p> <p>“<u>What (color) do you like?</u>”</p> <p>“I like (red).”</p>
4	<p>◆好きな食べ物を聞いたり答えたりする表現を知る。(食べ物編)</p> <p>・フード・タッチ・ゲーム</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">どんな食べ物が好きかどうかをたずねる表現を知ろう。</p> <p>・【Chant】 What do you like? (3年ユニット5) What food do you like? (食べ物)</p> <p>・「自分が一番好きな○○を言おう。」</p> <p>・ABクイズ What food do you like? 「友達に好きなものは何かをたずねてみよう。」 A:sushi B:okonomiyaki</p> <p>・【Let's listen①】</p> <p>・【Let's play①】</p>	【気】 行動観察・ 振り返りカード	<p>“Hello! My name is (Chieko).”</p> <p>“Nice to meet you.”</p> <p>“<u>What (color) do you like?</u>”</p> <p>“I like (red).”</p> <p>“<u>What (food) do you like?</u>”</p> <p>“I like (sushi).”</p>
5	<p>◆好きな食べ物を聞いたり答えたりする表現に慣れ親しむ。(食べ物編)</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">どんな食べ物が好きかどうかをたずねたり答えたりしよう。</p> <p>・【Chant】 What do you like? (3年ユニット5) What food do you like? (食べ物)</p> <p>・【Let's play②】</p>	【慣】 行動観察・ 振り返りカード	<p>“Hello! My name is (Chieko).”</p> <p>“Nice to meet you.”</p> <p>“<u>What (color) do you like?</u>”</p> <p>“I like (red).”</p> <p>“<u>What (food) do you like?</u>”</p> <p>“I like (sushi).”</p>

6 本時	<p>◆<u>What do you want? I want (a ball).</u>の示す意味に気づく。</p> <p>インタビューをレベルアップさせよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ★Small Talk(欲しいもの) ・インタビューゲーム 	【気】 行動観察・ 振り返りカード	<p>“Hello! My name is (Chieko).”</p> <p>“Nice to meet you.”</p> <p>“<u>What (color) do you like?</u>”</p> <p>“I like (red).”</p> <p>“<u>What (food) do you like?</u>” “I like (sushi).”</p> <p>“<u>What do you want?</u>”</p> <p>“I want (a ball).”</p>
7	<p>◆<u>What do you want? I want (a ball).</u>の表現に慣れ親しむ。</p> <p>本単元で学んだ表現を使い、インタビューを友達としよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ★Small Talk(欲しいもの) 【Chants】 What do you want? ・インタビューゲーム 	【慣】 行動観察・ 振り返りカード	<p>“Hello! My name is (Chieko).”</p> <p>“Nice to meet you.”</p> <p>“<u>What (color) do you like?</u>”</p> <p>“I like (red).”</p> <p>“<u>What (food) do you like?</u>” “I like (sushi).”</p> <p>“<u>What do you want?</u>”</p> <p>“I want (a ball).”</p>
8	<p>◆友達同士で、好きなもの、欲しいものを尋ねたり答えたりする。</p> <p>インタビューのリハーサルをしよう。</p>	【慣】 行動観察・ 振り返りカード	<p>“Hello! My name is (Chieko).”</p> <p>“Nice to meet you.”</p> <p>“<u>What (color) do you like?</u>”</p> <p>“I like (red).”</p> <p>“<u>What (food) do you like?</u>”</p> <p>“I like (sushi).”</p> <p>“<u>What do you want?</u>”</p> <p>“I want (a ball).”</p> <p>“<u>Sign, please. Thank you.</u>”</p>



台湾の高校生にインタビューをしよう。

10 本時の計画

(1) 目標

新出表現 (What do you want? I want (a ball).) の示す意味に気付く。

(2) 評価規準

- ・新出表現 (What do you want? I want (a ball).) の示す意味に気付いている。

【言語や文化に関する気付き】

(3) 準備物

教室用PC【デジタル教材 (Hi, friends!1, we can! 1) , ICT教材】

教師用絵カード, 表現カード, ワークシート, 振り返りカード, モニター

(4) 学習の展開

児童の学習活動	指導者の役割		・指導上の留意点等 ◆評価
	T 1	T 2 (ALT)	
<p>1 挨拶をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習リーダーが中心となってやりとりを進める。 ・曜日, 日付, 天気を言う。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> L : Good morning, everyone. How are you? How is the weather? What is the date today? </div>	T1: Hello! How are you? T2: I'm happy. And you? T1: I'm good. OK, let's start!		<ul style="list-style-type: none"> ・ Very good! I like your hello. Very nice! And I am happy now.など挨拶の良さを認める。
<p>2 ペアトークを行う。</p> <p>3 チャンツをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【Chants】 What do you like? ・デジタル教材と合わせて, 既習表現を復習する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・しっかり声を出し, リラックスさせる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・既習内容を生かし, 相手への反応も大切にしながら, ペアトークを続けられるようにする。 ・頑張っているところを個別に A-san, good eye contact. B-kun, I like your smile.など具体的, 個別に声をかける。
<p>4 単元の流れを振り返り, 本時の活動の見通しを持つ。</p>	インタビューをレベルアップさせよう。		
<p>5 指導者のやり問いを聞いて, 本時の表現をつかむ。【短い会話を聞く】(欲しいもの)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・スモールトークを見せる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スモールトークを見せる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・やりとりを見ることでゴールイメージを持ちやすくする。 ・誕生日など場面設定をして, 児童が表現の意味に気づきやすいようにする。 ・児童の反応に応じて, 数回繰り返したり, ゆっくり言ったりする。

<p>6 欲しいものを伝える表現に気づく。</p> <p>【新出表現の導入】 “What do you want?” “I want new shoes.”</p>	<p>T1: What do you want? T2: I want new shoes. I want a new watch. I want a new cap. T2: How about you? What do you want? T1: I want a dog. I want a rabbit. I want a bird. T1: What do you want? S1: I want a cat. T1: Great! What do you want? S2: I want a computer. T1: Great!</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・何人かの児童に尋ねながら聞かせることで、新出表現の表現に気づかせていく。
<p>7 新出表現の練習をする。</p> <p>① 先生とペアで答え方の練習をする。</p> <p>② 質問の練習をする。(全員で)</p>	<p>T1: What do you want? S1: I want new shoes. T1: What do you want? S2: I want a dog. T1: What do you want? S3: I want a computer.</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・指導者は、児童に一人ずつ質問をして、聞いていく。 ・児童の言い間違いを指摘するのではなく、正しく言い直して聞かせることで気付かせる。気付かせたら再度言わせる。
<p>③ ペアでやりとりをする。(ペアを変えて3回程度行う。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・聞き手は、相づちを打ちながら聞く。 <p>【めざす子供の姿】 S1: Hello! What do you want? S2: I want a soccer ball. S1: Me, too. What do you want? S2: I want shoes.</p>	<p>S: What do you want? T2: I want new shoes. S: What do you want? T2: I want a dog. S: What do you want? T2: I want a computer.</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・やりとりをする際の大切なポイントについて、確認し、表情やジェスチャーを意識させる。 ・英語でどのように言うか分からないときは、ALTに質問させる。 ・指導者は、児童が活動している間、個々の児童を見て回り、言いにくそうにしている児童のそばに寄り添い、モデルを示したり、一緒に言ったりする。 ・友達の発言に反応したり、確かめたりして、積極的に交流を楽しんでいるペアを取り上げて評価し、何度かペアをくりかえすことで表現の幅が広がるようにする。

<p>8 本時の活動を振り返る。</p> <p>・振り返りカードに会話の楽しさや新しい気付き、友達の良いところ等書き、発表する。</p>	<p>・振り返りをするこ とを伝える。 “Let’s review today’s class.”</p> <p>◇会話の楽しさや新 しい気付き等を発 表させ、賞賛し合 う。</p>	<p>◇児童が対話を続 けるための基本 的な表現を使っ て、積極的に交 流できていたこ とを評価する。</p>	<p>◆新出表現の示す意味に気づい ている。【言語や文化に関する 気付き】</p>
--	---	---	---

【めざす子供の姿】
 ほしいものをたずねるときは、What do you want?と聞き、ほしいものを答える時は、I want ～.と答えることが分かった。はじめは、分からなかったけど、友達が教えてくれてなんとなく分かった。

<p>9 終わりの挨拶をする。</p>	<p>T1: Good-bye. See you! T2: Good-bye. See you next time!</p>		
---------------------	--	--	--